

OSHIN

11 2019
15日号

広報おうじ 王伸
【お知らせ号】

01

ダンスパフォーマンスジョイントコンサート リーベるアラカルト

📍やわらぎ会館 (31-5555)

リーベるアラカルトは、毎回出演者が変わる発表会です。今回は「Dance Group Pinkish」、「大和園王寺デイサービス」、「元気☆ひまわりクラブ三郷『キッズダンス』」の皆さんによる、イスに座ってできる体操やダンスパフォーマンスが披露されます。

▶日時：12月7日(土) 14:00～15:00頃

▶場所：地域交流センター イベント広場
(リーベる王寺東館5階)

▶費用：無料 ▶申込み：不要

▶イス席を50席用意しています。

02

おとなも子ども♪ Musica d'amore ♪ こころにピアノ♪

📍やわらぎ会館 (31-5555)

町自慢のスタインウェイピアノと、他の音楽とのコラボコンサート。今回は歌とピアノの演奏をお届けします。「Musica d'amore」とは、愛の音楽という意味。

▶日時：12月8日(日) 14:00～(開場 13:30)

▶場所：やわらぎ会館4階 イベントホール

▶内容：第1部 作曲家の愛と音楽
第2部 歌で届ける愛の世界

▶出演：三輪千賀さん(ソプラノ)、本村陽子さん(ピアノ)

▶曲目：献呈、オペラ<蝶々夫人>より「ある晴れた日に」、アメージング・グレイス ほか

▶費用：無料 ▶申込み：不要

03

マラソン大会開催に伴い 交通整理を実施します

📍王寺小学校 (72-2795)

王寺小学校マラソン大会開催に伴い、下記図の区間で交通整理を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶日時：11月28日(日) 9:00～11:00
【予備日：11月29日(金)同時刻】



04

2歳前後の子どもたちに読んでほしい セカンドブックをプレゼント

📍図書館 (73-3398)

図書館では2歳前後の子どもたちに読んでほしい絵本を3冊選んでいます。その中から1冊をプレゼント。まだ受け取っていない人は図書館に取りにきてください。

▶受取方法：1歳6か月健診の案内（保健センターから郵送）に同封されている、セカンドブック「引換券」を図書館窓口へ持参し、本と引き換え。

※「引換券」を紛失した人は、図書館に問合せください。



07

自身と、これから生まれてくる世代の子どもを守る 成人男性に風しんの抗体検査と定期予防接種を実施

☎保健センター (33-5000 / 8:30 ~ 17:15・日祝を除く)

平成31年4月1日より、風しんの予防接種の機会がなかった対象者を中心に、抗体検査と予防接種を実施しています。対象年代の男性は、これまでに風しんの予防接種の機会がなかった年代であり、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまう恐れがあります。

この年代の男性が風しんの抗体検査を受け、必要な予防接種を受けると、免疫を持っている人が増え、風しんの流行がなくなると言われています。

町では、案内通知(クーポン券)を発送した人の風しんの抗体検査の受診率は14.6%にとどまっている現

状です。自身と、これから生まれてくる世代の子どもを守るため、ぜひクーポン券を使って風しん抗体検査と予防接種を受けてください。

▶**対象者**：昭和37年4月2日生～昭和54年4月1日生まれ
の男性

※今年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれ
の男性に、5月末に案内通知(クーポン券)を自宅へ郵
送しています。また、届いていない該当者にもクーポン券
を発行します。保健センターまで連絡してください。

▶**費用**：無料

その他の対象者にも 風しんワクチンの接種費用を一部助成します

風しんは軽いかぜのような症状で始まり、発疹、発熱、後頭部リンパ節の腫れが主な症状です。昨年に大流行し、今年も流行がおさまらず、県内では今年に入り15人も罹患しています。妊娠中の女性がかかると、生まれてくる赤ちゃんが、視力や聴力、心臓に障害がある「先天性風しん症候群」になる可能性があります。

風しんの流行を防ぎ、妊婦と赤ちゃんの健康を守るための予防策として効果的な予防接種の助成対象となる接種期間は令和4年3月末まで。早めに接種し助成の申請をしてください。

■ 助成の詳細

▶**対象者**：接種日に町在住の、平成2年4月1日以前生まれの人で、以下に該当する人。

- ①妊娠を予定、または希望している女性
- ②妊娠している女性の配偶者
- ③妊娠している女性の同居の家族

※②③は妊娠している女性と住所が同じ人が対象。

※ワクチン接種を2回受けた人、過去に王寺町から風しんワクチンの接種費用助成を受けた人、風しんにかかったことが明らかな人、予防接種法に基づく定期接種機会がある人を除く。

▶**助成の対象となる接種期間**：

平成31年4月1日～令和4年3月31日まで

▶**接種ワクチン/助成金額**：

風しんワクチン/上限4,000円、麻しん風しん混合ワクチン(MR) / 6,000円

※生活保護世帯、住民税非課税世帯の人は全額助成

▶**助成回数**：1回

■ 申請方法等

①医療機関で接種後、一旦全額を支払う

②必要書類等を持って保健センター窓口へ

※生活保護世帯、住民税非課税世帯の人は、申請の際に申し出てください。

※接種後はできるだけ早く(接種日の翌月末まで)申請に来てください。

▶**申請期間**：平成31年度の接種分の申請は、令和2年4月30日まで(期限を過ぎると助成できません)。

▶**申請に必要なもの**

①王寺町風しんワクチン接種費用助成金交付申請書兼請求書(保健センター窓口で配布/町公式サイトからダウンロード)

②医療機関で発行した領収書(被接種者の氏名、接種日、ワクチン名が記載されたもの)

③印鑑

④通帳(振込先口座のわかるもの)

⑤妊娠している女性の配偶者・同居の家族は、妊婦の母子健康手帳(子の保護者欄に記入済みのもの)

■ 注意事項

・現在妊娠中の人は接種できません。

・接種後2か月は妊娠を避けてください。

・接種の際には、医師と健康状態について十分相談のうえ接種してください。

・今回のワクチン接種は任意接種であり、健康被害が生じた場合は独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済となります。

05

ガスの残りは火災事故につながります スプレー缶はルールを守って廃棄してください

☎住民課清掃事務所 (73-2518)

■ スプレー缶の安全な捨て方

以下のように完全にガスを抜き、決まった収集日に適切に廃棄してください。

手順① スプレー缶を振って中身の有無を確認。「シャカシャカ」「チャップチャップ」など音がする場合はガスが残っているので、すべて排出してください。

手順② ガスを完全に押し出すために穴をあける。火災事故の発生を防ぎます。

手順③ スプレー缶のみを袋に入れ、「スプレー缶」と明記して「空きカン類」の収集日に出してください。

■ 捨てる時の注意点

▶屋内でスプレー缶のガス抜きを多量に行ったことが原因の火災事故が起っています。

▶密閉された部屋に、ガスが充満していれば、引火により火災を引き起こします。

▶ガスを排出する時は、火の気のない屋外で安全を確認して行ってください。

毎年、スプレー缶等の不適切な捨て方が原因でパッカー車やごみ処理場で、火災事故が発生しています。ガスが残ったままのスプレー缶は、収集車内でガスがもれ出し、火花等に引火する事で火災事故を引き起こし、重大な被害を及ぼす危険性があります。ルールを守って安全に廃棄してください。



←消火作業は、ごみをすべて出し、安全な場所で行います。そのため、事故発生時は収集作業に遅れが生じます。



←原因となったスプレー缶。不燃ごみの回収日に、多くが不適切な状態で捨てられています。

06

ごみ出しが困難な人へ 王寺町やわらぎ安心(戸別)収集

☎住民課(内線106)

高齢や障害等の理由により、自分で所定の集積場所までのごみ出しが困難な人を対象に、家庭ごみを戸別に収集し、あわせて安否確認を行っています。利用の要件に該当する人は、申請書に必要書類を添付し、申請してください。

■ ごみの収集方法

▶王寺町で収集を行っている(粗大ごみを除く)すべての品目を自宅玄関先で収集します。

▶原則、週に2回、13:00から収集します。

▶粗大ごみは別途申込みが必要です。

■ 安否確認の方法

ごみが出されていないときは声かけを行い、応答がなければ不在連絡票を投函し、申請時に登録された緊急連絡先へ連絡します。

■ 注意事項

▶建物内に入って収集することはできません。

▶ごみの分別ルールは守ってください。

■ 利用できる人

親族や近隣の人にごみ出しの協力が得られない世帯で下記の要件に該当する人(ただし、マンション等集合住宅居住者を除く)

①ひとり暮らしの世帯

- ・満75歳以上の人
- ・要介護3～5の認定を受けている人
- ・身体障害者手帳1級または2級の交付を受けている人
- ・精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人
- ・療育手帳Aの交付を受けている人
- ・疾病、けが等特別な事情があると町長が認める人

②世帯全員が上記①の要件いずれかに該当する世帯

要件に該当しても、現在、少し頑張っで自身でごみ出しをしている人は、健康保持のためにも続けてください。

■ 申請方法

申請書に必要事項を記入し、該当要件(要介護度、障害の等級等)が確認できる以下の書類を添付し、役場1階住民課へ提出。記載内容の調査・現地調査を経て、実施の可否を決定します。なお、実施の決定は自治会長、民生児童委員に連絡します。

▶**添付書類**：介護保険被保険者証の写し/障害者手帳・療育手帳等の写し/その他証明に必要な書類

▶**申請書配布場所**：住民課、地域交流センター、やわらぎ会館、いづみスクエア、文化福祉センターまたは町公式サイトでダウンロード

王寺町

産後4か月未満のお母さんと赤ちゃんのための

ご案内

産後ショートステイ・デイケア事業



産後の身体が思うように動かない、赤ちゃんのお世話になんとか自信がなかったり、ほんの少し誰かの手をかりたかったり…
お母さんや赤ちゃんの身体のこと、心のこと、気になることを助産師さんと過ごす時間の中でサポートします。

お申込みは～

王寺町保健センターまで
お申し込み下さい。
ご相談の上
プランを決めさせて
いただきます。

対象

- 王寺町在住の産後4か月未満のお母さんと赤ちゃんで
 - 産後の回復が思わしくなく、母体管理が必要な体調不良の方
 - 育児不安があり、育児に関する相談、指導等心理的支援が必要な方
 - 親族等からの支援が受けられず家事、育児等の日常生活を行うことが困難な方
 - 事業の利用が必要であると町長が認める方
- ※ただし、感染性疾患に罹患している方、入院又は加療を要する状態の方は利用できません。

内容

- 助産師がお母さんと赤ちゃんの状態やご希望に合わせたケアを提供します。
- お母さんの心と身体への対応、保健指導
 - 授乳方法やおっぱいのケア
 - 赤ちゃんの成長・発達の観察
 - 赤ちゃんの世話や抱っこの方法の指導 など

選べるプラン

- 1 ショートステイ** 最大6泊まで利用可
1泊2日の場合 am10:00～翌日 am10:00 昼・夜・朝の3食付き **¥6,000**
- 2 デイケア** 最大7日間利用可
1日の場合 am10:00～pm7:00 昼・夜の2食付き **¥3,000**

※予約を解約される場合、キャンセル料が発生する場合がありますのでご注意ください。
※非課税世帯・生活保護世帯の方は利用料の減額制度があります。※費用の精算は各助産院でお願いします。
※上のお子様同伴についてはご相談ください。
※助産院への送迎はありません。
※持ち物：おむつや着替え、ミルクなどが必要です。詳しくは、ご利用前にお知らせします。

選べる助産院

助産院は下記2つからお選びください。

心友助産院 ことじよさんいん



心友助産院

検索

広陵町大字三吉 260-3



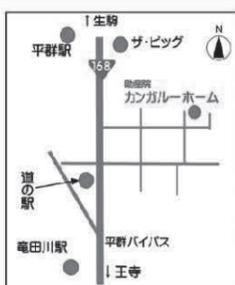
助産院 カンガルーホーム



助産院カンガルーホーム

検索

平群町大字三里 139-9



お申込み・問い合わせ

王寺町保健センター ☎0745-33-5000

デング熱の感染に注意してください

奈良県疾病対策課 (0742-22-1101 / 内線 3135)

■デング熱とは

- ▶原因：デングウイルス
- ▶感染経路：人から人への感染はなく、ネッタイシマカやヒトスジシマカにより、蚊→人→蚊で感染する
- ▶潜伏期間：通常3～7日（最大2～14日）
- ▶症状：
 - ①感染しても発症するのは20～50%程度で、約半数は無症状
 - ②38～40℃の発熱で発症し、頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹が現れる
 - ③通常は軽症で、1週間程度で回復するが、まれに重症化し出血傾向やショック症状になることがある。デング熱の患者が死亡する割合は1%未満
- ▶流行地域：熱帯や亜熱帯の全域で流行しており、東南アジア、南アジア、中南米で患者の報告が多い。最も日本に近い流行地は台湾
- ▶治療法：特異的な治療法はなく、対症療法のみ
- ▶国内の流行例：平成26年8月、東京都代々木公園などで蚊に刺された人からデング熱患者が発生し、最終的に都内で108人の患者が報告された

▶奈良県のデング熱患者の発生数：

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 10月6日現在
奈良県	5	4	2	4※
全国	342	245	201	371

※奈良県の発生はすべて海外渡航歴あり

▶相談窓口：

	電話番号	住所
奈良県中和保健所	0744-48-3037	橿原市常盤町 605-5

先日、東京都でデング熱の国内感染症例についての報道発表がされました。患者2名は、東京都内の学生で、9月18日から20日までに、奈良市内や京都市を修学旅行で訪れていました。奈良市内もデング熱に感染した可能性がある場所のひとつです。念のため、下記の点に注意してください。

また、奈良県では今年1月～10月6日までにデング熱が4件発生しています。すべて海外渡航歴がある人でした。

■蚊に刺されないようにする

- ▶屋外で活動する場合は、素足でのサンダル履きを避け、長袖や長ズボンを着用し、皮膚をできるだけ露出しないようにしてください。
- ▶虫除けスプレーなどの使用も有効です。子どもに使用する場合は、特に使用上の注意を守ってください。
- ▶網戸等で室内への侵入を防いでください。

■蚊に発生させない

- ▶やぶは蚊のすみかとなるため、雑草の管理を定期的に行ってください。
- ▶蚊は水際や水面に卵を産み付け、幼虫（ボウフラ）やサナギのうちは水中で育ちます。住まいの周辺でたまり水を作らないことや、排水溝などに蚊が侵入できないよう網をかぶせる等の対策をして、蚊が発生しないように気をつけてください。

水がたまりやすい場所

- 植木鉢の皿／古タイヤに溜まった水たまり
- ／屋外に放置された空き缶やペットボトル
- ／雨ざらしのじょうろ／排水溝

かわら版おうじ

催し・講座

せむのれ子と落語まつり

伝統文化子ども落語教室で落語を学んでいる子どもたちが、巧みな可愛らしい話術で笑わせてくれます。

子どもたちが一生懸命努力してきた成果をお楽しみに。

▼とき・ところ 12月14日(土)12時30分〜15時予定(開場12時)／やわらぎ会館4階イベントホール

▼費用 無料

▼定員 約200名(定員を超えるとう入場を制限する場合あり)

▼申込み 不要

▼備考 ※撮影した写真は広報紙等に掲載することがあります。あらかじめご了承ください。

※関係者以外のカメラ・ビデオによる撮影はお断りします。

問 教育委員会事務局生涯学習課 (TEL 72・1031)

講演会「終活とは〜人生100年時代をよりよく生きる知恵〜」

▼対象 町在住の人
▼とき・ところ 12月20日(金)14時〜15時30分(受付13時15分)／や

らかに申込みください(両方の申込みはできません)。

【講師】川端二三子氏

▼とき ①「椅子を使った運動のクラス」12月2日(月)・16日(月)10時〜11時

②「椅子を使わない運動のクラス」12月9日(月)・23日(月)10時〜11時

▼ところ やわらぎ会館4階多目的ホール(王寺2丁目1番18号)

▼持ち物 運動しやすい服、運動靴、水分補給用の飲み物、フェイスタオル

▼費用 無料

▼定員 ①②各日40名(先着順)

▼申込み 11月19日(火)より、土・日・祝を除く8時30分〜17時15分に左記へ申込み(電話申込可)

問 福祉介護課 (TEL 73・2001 内線145)

奈良県健康ステーション(王寺)健康講座「エアピアノ指の動きで脳トレ」

▼対象 県在住の20歳以上の人(王寺町以外の人もぜひお誘い合わせのうえ参加してください)

▼とき・ところ 12月16日(月)10時〜11時30分/地域交流センターAV

ルーム(りーべる王寺東館5階)

▼内容 いつまでも若々しい声で歌ったり、お話ししたいと思って

わらぎ会館4階イベントホール

▼内容 誰にでも訪れる人生の最終章。自分、家族、友達を幸せにする「終活」について一緒に考えてみませんか。終活カウンセラーの生みの親であり、テレビ等のメディアに多数出演の武藤頼胡氏を講師に迎え、「終活」をテーマに語ってもらいます。

▼費用 無料

▼定員 200名(先着順)

▼申込み 11月19日(火)より土・日・祝を除く8時30分〜17時15分に左記へ申込み

問 福祉介護課(内線145)

芳山流いけばな展70th・王寺町伝統文化子どもいけばな展

芳山流いけばな展70thおよび王寺町伝統文化子どもいけばな展が開催されます。このいけばな展では、王寺町子ども華道教室で学んでいる小学生の子どもたちの作品も展示されます。

▼とき・ところ 11月24日(日)・25日(月)10時〜17時/やわらぎ会館3階

▼費用 無料

▼申込み 不要

問 芳山流事務局 吉村(TEL 73・7448)

いませんか。「歌」と「発声体操」と「エアピアノ※」の3つを組み合わせたプログラムには若返りの効果があります。

懐かしい音楽を楽しみながら、一緒に若返りませんか。

※歌いながら指を一本一本動かすこと。

【講師】友清佳子氏(Tapness®ヘルスケア音楽協会認定講師)

▼費用 無料

▼定員 30名(先着順)

▼持ち物 筆記用具

▼申込み 日・祝を除く9時〜17時15分に左記へ申込み(電話申込可)

問 保健センター(TEL 33・5000)

ノロウイルスによる感染性胃腸炎にご注意

特に冬季に多く発生する、ノロウイルスによる感染性胃腸炎。主症状は、嘔吐や下痢、発熱で、ほとんどの場合症状は数日で軽快します。この病気は、感染者の便や嘔吐物に触れた手や、汚染した食べ物を介して人から人に感染します。嘔吐や下痢の症状があれば、早めに医療機関を受診してください。

「予防法」

■手をしっかり洗う
外から帰ったとき、トイレを利用

中学生人権作文表彰式と人権のついでinかしはら

▼とき・ところ 12月1日(日)12時30分〜15時30分/かしはら万葉ホール1階ロマントピアホール(橿原市小房町11・5)

▼内容 人権週間行事の一環として左記の催しを行います。

■全国中学生人権作文コンテスト奈良県大会表彰式

■一日人権擁護委員の川本三栄子(町観光・広報大使)さんの講演

【主催】奈良県人権啓発活動ネットワーク協議会(奈良地方事務局・奈良県・奈良県人権擁護委員連合会)

▼費用 無料

▼申込み 不要

問 奈良地方事務局人権擁護課(TEL 0742・23・5457)

健康

「いつでもスマイルinてんとう虫」介護予防教室参加者募集

▼対象 65歳以上の町在住の人

▼内容 【リズムに合わせた体操教室】椅子に座りながら、音楽などに合わせて楽しく体操する教室です。

した後、調理前、食事の前には必ず石けんを使ってしっかりと手洗いをしてください。

■加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱する

食品の中心温度85度以上で1分間以上加熱してください。

■二次感染を防ぐために嘔吐物や便は、素手でさわらない

使い捨てのマスクと手袋をして、使い捨ての布やペーパーで包み込むように拭き取ります。

拭き取ったものは、ビニール袋に入れ、しっかりと口を閉じて捨ててください。

拭き取った後は、台所用漂白剤を100倍程度に薄めて、ペーパータオル等にしみこませて、広めの範囲を消毒し、しばらくしてから水拭きしてください。

問 保健センター(TEL 33・5000)

相談

人権週間に特設人権相談所を開設

毎年12月10日の人権デーを最終日とする4日から10日までを「人権週間」と定め、啓発活動を全国展開しています。この活動の一環として、特設人権相談所を開設します。人権擁護委員が人権相談を受け、問題解決のお手伝

▼とき ①12月11日(水)・②25日(水)12時〜15時

▼ところ 特別養護老人ホーム「てんとう虫」内、地域交流スペース(畠田8丁目1507)

※駐車場は用意できません。各交通機関をご利用ください(奈良交通「畠田南」バス停より徒歩約3分)。

▼持ち物 運動しやすい服、上履きの運動靴、水分補給用の飲み物、タオル

▼費用 無料

▼定員 ①②各日30名(先着順)

▼申込み 11月19日(火)より、土・日・祝を除く8時30分〜17時15分に左記へ申込み(電話申込可)

問 福祉介護課 (TEL 73・2001 内線145)

「やわらぎ踏みサイズ」教室参加者募集

▼対象 65歳以上の町在住の人

▼内容 いつまでも元気に過ごせるように、踏み台やボールなどを使って運動する介護予防のための教室です。体力に自信のない人は、椅子を使った運動のクラス、元気に動ける人は、椅子を使わない運動のクラスに分けて実施します。自身の身体に合わせて、どち

いをします。

▼とき・ところ 12月6日(金)13時〜16時/いづみスクエア2階会議室C・D

▼費用 無料

▼申込み 不要

問 住民課(内線108)

心の相談 ~子育て中のあなたへ~

▼対象 町在住で、子育て等の不安が強い・マタニティブルーや産後うつ等の疑いがあるなどの妊婦・産婦・子育て中の人(妊娠期から概ね3歳6か月児健診終了までの子育て期の親)

▼とき・ところ 12月20日(金)13時30分〜15時30分/保健センター(りーべる王寺東館5階)

▼内容 「どこに相談したらいいかわからない」「不安で子育てに悩む」などという人に、専門のスタッフが相談に応じます。一人で悩まずお気軽にご相談ください。※すでに心療内科等で治療中の人にはご遠慮ください。

▼費用 無料

▼申込み 要申込み、日・祝を除く9時〜17時15分に左記へ申込み(電話申込可)

問 保健センター(TEL 33・5000)

▶王寺町役場 Tel: 0745-73-2001 (代表) ▶水道部 Tel: 73-2568 ▶地域交流センター Tel: 33-3000 ▶図書館 Tel: 73-3398
▶保健センター Tel: 33-5000 ▶王寺アリーナ Tel: 72-1033 ▶教育委員会事務局 Tel: 72-1031 ▶やわらぎ会館 Tel: 31-5555
▶いずみスクエア Tel: 72-1800 ▶文化福祉センター Tel: 32-5201

「萌」JUNOの相談室

▼内容 精神障害者およびその家族の支援をしている社会福祉法人「萌」では、障害者週間にちなみ、広く県民を対象にした電話相談事業を実施します。

「眠れない日や気分が落ち込む日が続く」、「やる気が出ない」、「不安で仕方ない」、「精神科への受診や薬への不安」など、精神保健福祉に関する相談を受け付けます。困っていることやつらい気持ちに耳を傾け、支援機関や制度の情報提供をします。お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

▼実施日 12月2日(月)～6日(金)9時～21時

▼相談電話番号 TEL 0743・85・5639

▼費用 無料(通話料は自己負担)
▼地域活動支援センターふらっと (TEL 0743・54・3977)

お知らせ

▼「Jアラートを通じた全国一斉情報伝達試験」

▼とき 12月4日(水)11時頃

▼内容 地震や武力攻撃の際に国から緊急情報を、住民の皆さんへ伝

えるための情報伝達試験が全国で一斉に行われます。町内32ヶ所に設置している防災行政無線から、次のとおり放送されます。

【放送予定内容】チャイム音+「これは、Jアラートのテストです。」×3回+「こちらは、ぼうさい王寺町です。」+チャイム音

▼危険管理室(内線245)

▼歳末たすけあい運動「街頭募金」 歳末たすけあい運動が12月1日(日)から、全国一斉に実施されます。この運動の一環として、街頭募金を行います。皆さんのご協力をお願いします。

▼とき・ところ 12月2日(月)8時～9時30分/王寺駅前

▼社会福祉協議会(TEL 33・0294)

ほかつプレミアム付商品券

▼対象

①令和元年度の住民税が課税されていない人(住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族および生活保護を受給されている人は除きます)

※対象見込みの人には8月1日付で申請書を送付済です。申請書が届かない人で、該当していると思われる人は下記へ問い合わせ

ください。
※申請は、11月29日(金)(消印有効)までです。

②子育て世帯

平成28年4月2日～令和元年9月30日までに生まれた子がいる世帯の世帯主

※対象の人には、購入引換券を送付済です。

※申請は不要です。

▼商品券の購入 南都銀行(王寺支店・王寺南支店・上牧支店・箸尾支店・馬見支店・西大和支店)の窓口で、現金と購入引換券、購入者本人確認書類を持参して商品券を購入してください。対象者ひとりにつき、最大2万5千円分の商品券を2万円で購入することができます(5千円単位)。

※購入期限:令和2年2月28日(金)まで
▼商品券の使用 令和2年2月29日(土)まで、北葛城郡内の登録店舗で使用できます。使用可能店舗一覧表は、商品券購入時にお渡しします。町公式サイトでも確認可。使用期限を過ぎた場合の払い戻しは一切できませんので、ご注意ください。

▼福祉介護課(内線137)

令和元年台風第19号災害に対する支援を受け付けます

令和元年台風第19号災害により、東日本において広域に記録的な大雨となり、各地で甚大な被害が出ました。この災害で被災された人たちを支援するため、当分の間、義援金箱を設置し、義援金を受け付けています。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して被災地に届けます。皆さんの温かいご支援をよろしく願います。

▼義援金設置場所

王寺町役場各課窓口、やわらぎ会館、図書館、地域交流センター、保健センター、いずみスクエア、文化福祉センター、各小中学校、各幼稚園

※預かり証が必要な人は、王寺町役場福祉介護課、地域交流センター、文化福祉センター、いずみスクエアの窓口で募金後、申請してください。

▼義援金受付口座

【日本赤十字社奈良県支部】
名称:「令和元年台風第19号災害義援金」
受付期間:令和2年3月31日(火)まで
【銀行振込】

訂正のお知らせ

広報おうじ「王伸」11月1日発行の7ページに掲載した左記の記事について、開催時間に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

▼誤りの開催時間:11時～11時30分
▼正しい開催時間:10時～11時30分(受付9時45分)

▼政策推進課(内線216)

子どもも大人も楽しめる すくすく広場のクリスマス会

保健センター (33-5000)

工作やダンスをして、みんなでクリスマスを楽しみませんか。「ぷかぷかまかろん」の皆さんによるピアノの演奏や、サンタさん・雪丸との記念撮影も。

▶日時: 12月11日(水)10:00～11:30
受付(9:45～)

不妊に悩む人へ、支援事業の案内

奈良県健康推進課 (0742-27-8661)

■ 特定不妊治療費の助成

特定不妊治療(体外受精および顕微授精)を受けた夫婦に治療費の一部を助成します。

- ▶助成金額: 上限15万円または7万5千円
- ※治療内容によって上限は変動
- ※初回治療の場合、上限額30万円
- ※男性不妊治療を併せて行った場合、更に15万円まで助成
- ※平成31年4月より、男性不妊治療に対しても初回治療の場合、助成上限額が30万円となりました。
- ※年齢制限(妻が43歳以上で始めた治療は対象外)や所得制限があります。

▶対象者や申込等、詳細は
県健康推進課ホームページへ→



■ 不妊専門相談センターの相談

専門の相談員(助産師)が、不妊症・不育症に悩む人の相談に応じます。

毎週金曜日 13:00～16:00(祝日、年末年始除く)

▶奈良県不妊専門相談センター専用ダイヤル:
0744-22-0311

※女性医師による面接相談を希望する人は、電話で予約してください。

図書館からのお知らせ

ホームページから図書館の本が検索しやすくなり、本の内容詳細も確認できるようになりました。ぜひ活用してください。



図書館イベント ▶ 費用無料 ▶ 申込不要 ④図書館 (73-3398)

イベント	内容			
	日程	時間	場所	対象者
きらきら おはなし会	ボランティアグループ「青い実の会」によるおはなし会 ▶ ストーリーテリング『チックとタック』 ▶ 絵本『トーストン』 ▶ 人形『おおかみと7ひきのこやぎ』			
	11/24 (日)	14:00 ~ 14:30	図書館おはなし室	5歳以上向け
絵本の部屋	0歳児のママ・パパやこれから育児に入るプレママ・プレパパに向けた絵本の魅力を体感するイベント。 手づくりおもちゃ・オススメの絵本・ママ本の紹介も。 ▶ 絵本『ぱかっ』『があちゃん』『おぼけのばあ』 ▶ わらべうた			
	11/26 (火)	10:30 ~ 11:30	図書館おはなし室	プレママ・プレパパ・0歳児のママ・パパ向け
にこにこ おはなし会	ボランティアグループ「青い実の会」によるおはなし会 ▶ ストーリーテリング『しおちゃんとこしょうちゃん』 ▶ 絵本『しろいはうさぎ』 ▶ 紙芝居『きょうりゅうがでたりきえたり』			
	12/1 (日)	14:00 ~ 14:30	図書館おはなし室	3歳以上向け
ぴよぴよ おはなし会	ボランティアグループ「青い実の会」によるおはなし会 ▶ 絵本『いろいろおんせん』『おふるにいて』 ▶ エプロンシアター『おやつはなあに』 ▶ 手遊び			
	12/3 (火)	10:30 ~ 10:50	図書館おはなし室	1・2歳以上向け
雪丸ロボット 紙芝居	ぬいぐるみの雪丸ロボットが紙芝居の読み聞かせをします。おはなしの内容はお楽しみに！			
	12/7 (土)	14:00 ~ 14:30	図書館おはなし室	3歳以上向け
ヨムヨム えほん	ボランティアグループ「おはなし読み聞かせ隊」によるおはなし会 ▶ 絵本『おおきいサンタとちいさいサンタ』『マッチウリのしょうじょ』 ▶ 紙芝居『ドロロンクリスマス』			
	12/8 (日)	14:00 ~ 14:30	図書館おはなし室	4歳以上向け

各種無料相談

相談種類	内容			予約・連絡先
	日程	時間	相談場所	
心配ごと相談	日常生活のさまざまな悩み相談 ▶ 第1・3週は人権相談、第2週は行政相談を併設 ▶ 開設時間内のみ直通の電話相談可 (31-1561)			住民課 (内線 106)
	11/25 (月)・12/2 (月)・9 (月)	13:00 ~ 16:00	役場 1階 消費生活相談室	
教育相談	子育ての相談 (発達上の問題、言葉の遅れ、不登校、学校や園生活等) ▶ 開設時間内のみ直通の電話相談可 王寺アリーナ (31-4152) ▶ 相談員不在の場合あり。事前に右記へ要問合せ			住民課 (内線 106)
	11/28 (木)・12/5 (木)	9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 16:30	王寺アリーナ 1階 相談室	
消費生活相談	商品やサービスの契約に関するトラブル相談 ▶ 開設時間内は随時相談可			住民課 (内線 106)
	11/19 (火)・21 (木)・28 (木)・ 12/3 (火)・5 (木)	10:00 ~ 15:00	役場 1階 消費生活相談室	
法律相談 (要予約)	奈良弁護士会の弁護士による無料の法律相談 ▶ 1組 30分/先着 6組 ▶ 11/20 (火)から電話で受付 (土日祝除く 8:30 ~ 17:15)			住民課 (内線 106)
	12/4 (水)	13:00 ~ 16:00	役場 1階 消費生活相談室	
子育て女性 就職相談窓口 (要予約)	子育てしながら「働きたい」お母さんの就職を応援する相談窓口。キャリアコンサルタントが仕事の探し方や、計画的な就職活動など、さまざまな課題に個別にアドバイス ▶ 子ども連れの相談可/キッズコーナー無し ▶ 11/20 (火)の 17:00 まで電話で申込み			奈良県 子育て女性 就職相談窓口 (0742-24- 1150)
	12/19 (木)	9:30 ~ 12:30	地域交流センター 小会議室 3 (リーベール王寺東館 5階)	